



# 東広会ニュース

## 5月号

2017年(平成29年)

Vol.155

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5  
JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

## 第14回定期総会を開催

東日本鉄道東京広告会「第14回定期総会」を4月21日(金)16時30分から池袋のホテルメトロポリタン3階富士の間で開催した。加盟会社113社の代表が出席し、各種議案が審議され全て承認された。総会終了後、会場を同ホテル3階富士の間に移し多くの来賓を招き懇親会を盛大に催した。

総会には、会員総数137社のうち113社が出席(含む委任状)し、2016年度事業・収支報告、2017年度事業計画・予算案が審議され承認された。総会の冒頭、原口会長は「本日は、東広会の総会にお忙しい中、お集まり頂き誠にありがとうございます。さて、広告業界で3月の決算が終わったところではないでしょうか。」

私どものジェイアール東日本企画という会社は、広告代理店としてのお仲間の立場とJR東日本の交通媒体を一手に引き受けさせている媒体社の両方の立場がございませう。両方の立場を踏まえながら申し上げますと、特に1月、2月、3月に関して言えば、皆様のおかげで交通広告の非常にいい売れ行きを示し、交通媒体だけでなくテレビを

はじめ多くの媒体が活況を呈していたかと思えます。

少し頭を冷静にいたしますと、やはり為替の問題もあったでしょうが、各企業の収益調整の中で宣伝費が上手く使われていたかは、ある意味としてしたたかに生きていく業界の努めであるのは結構なことであつたと思つています。今年度も、4月以降どうなるかなと目を転じますと、あらゆる状況の中で予測する色々な物差しのないのが本音のところでありませう。

一方では、アベノミクスが功を奏したのか日銀の記録的な金融緩和が功を奏しているのか色々な理由があるでしょうが、リーマンショック・大震災以降、安倍政権の発足後、バブル期よりも長い期間、景気の上昇傾向が続いているのは、色々な世界情勢の中で日本経済界が非常に上手く立ち回っている証だろうと感じています。我々はそんな中で、広告が不安定な時代でも非常に重要なツールになるとクライアント各社へ訴えてアカウントマネジメントを上げていくことがこれから大事だろうと思

### 東日本鉄道東京広告会 第14回定期総会



定期総会で挨拶する原口会長

来賓を代表して挨拶する  
一ノ瀬俊郎 JR東日本常務取締役事業創造本部長

思い起こせば、1年前にアメリカ大統領選

挙の結果を予測できた人は誰もいなかっただろうし、まさか国民投票でイギリスがEUを脱退すると予測した人も誰もいなかっただろうし、フランスの大統領選挙、韓国の大統領選挙、ドイツの連邦議会選挙で世の中を大きく動かすイベントが目白押しと感ぜられます。

昨年の轍を踏まないと考えれば、何が起きてきてもそれに対応することが我々業界にも求められているとつくづく思う次第であります。本当に対応できることか変化に止まることか不確実性であります。ただその中で、日本という日本丸の船があるとすれば船はなんとか沈まず上手く動いているわけですから、その中でいいものを作っていくという普段の努力を皆様と共に頑張つてまいりたいと考えています。

最後に、具体的に一つ申し上げれば、昨年は首都圏11社局中ぶりドリームネットワークセットといった新しい商品を作らせていただきました。各代理店の皆様クライアントとの長年の付き合いの中で、交通媒体を売っていただくという形で媒体社が成立してました。J企は、一定の規模があつても色々な媒体で仕掛けをしてきましたので、トータルで交通媒体が安定的な媒体だろうと思えます。しかし、長期低落傾向の中で媒体社側、鉄道会社側が固結して、ある一つの新しい商品を作るため踏み出した一歩は小さいものではなかったと思えます。これから代理店の皆様と媒体社各社が切磋琢磨して、今、流行りつつあるデジタルコミュニケーション分野と交通広告をどうマッチングさせるか、大変大きな課題が目前に立ちまはだかっています。

例えば、今、ビーコンの設置をJ企の投資で続けておりますが、色々な仕掛けを見せたり隠したりしながら何年

か経った時に、交通広告は面白い仕掛けを用意しただろうと言われるべく、媒体社側も頑張っていました。なお、クライアント様に代理店として面白い提案を行うことが、「新しい事をやっているじゃないか」と言われる活気のある業界で、それを担う東広会として今年1年頑張っていましたので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。」と挨拶があった。

総会は、東広会規約に基づき原口会長が議長となり議案審議に入り、星野専務理事より各議案の説明が行われた。

2016年度は、景気の停滞感を反映して株価も足踏みする局面がある一方、個人消費が改善傾向、輸出は緩やかな回復傾向にあると言われる中で、広告需要においては厳しい一年でありました。施策においては、交通広告の堅実な発展のために、委員会・分科会の積極的な活動に力を注いだこと、活動方針に沿って積極的な各種事業を行ってきたことが報告された。

2017年度については、厳しい状況が続く交通広告業界において、広告主需要・要望を中心に交通広告の課題を抽出するとともに、その課題解決に向けた具体的な検証・検討を進め、さらなる媒体価値向上と新たな取り組みを推進する年となる。

交通広告業界の厳しい状況を好機と捉え、これまでの充実した活動内容を基礎として、広告業界の素早い変化に対応していくため、情報の収集と会員相互の意思疎通・協調を図り、積極的な活動を進めていくことが説明された。

また、2017年度の担当業務が報告された。

総会終了後の懇親会では、一ノ瀬俊郎JR東日本常務取締役事業創造本部長はじめ多くの来賓をお招きし、総勢200名の参加者があり、盛会であった。

2017年度東広会役員名簿

4月21日(金)開催された東広会第14回定期総会において報告された役員  
の役職・担当一覧

役職氏名	社名	担当
会長 原口 宰	(株)ジェイアール東日本企画	総括・広報
副会長 滝 久雄	(株)NKB	総務全般
副会長 栗原 圭一	(株)ムサシノ広告社	媒体全般
副会長 阿部 晋治	(株)電通	総務全般
副会長 大塚 尚司	(株)オリコム	財務全般
専務理事 星野 雅央	(株)ジェイアール東日本企画	
理事 神田橋 治	(株)TOMOE	総務担当
理事 細野 文隆	(株)ユニシオン広告社	総務担当
理事 杉本 公男	協立広告(株)	車両メディア担当
理事 細野 顕宏	(株)JTBコミュニケーションデザイン	車両メディア担当
理事 大村寿一郎	(株)弘亜社	車両メディア担当
理事 田草川 滋	(株)ニューアド社	車両メディア担当
理事 北 康夫	(株)博報堂DYMメディアパートナーズ	車両メディア担当
理事 中村 晃	(株)日交	車両メディア担当
理事 望月 敏弘	(株)春光社	車両メディア担当
理事 稲川 一	(株)文宣	車両メディア担当
理事 中橋 光	(株)大晃	車両メディア担当
理事 関 学	(株)星広告	車両メディア担当
理事 高橋 源治	(株)共和企画	車両メディア担当
監事 石原 能郎	(株)東広	総務担当
監事 関野 茂	(株)日本スタデオ	車両メディア担当

J企2016年度下期インセンティブ報奨37社の受賞決まる

2016年度下期インセンティブ報奨受賞の広告会社がこのほど決まり、5月10日(水)にホテルメトロポリタンエドモントで報奨式が行われた。今回の受賞広告会社は37社となった。

このインセンティブ報奨は、JR東日本交通媒体の販売に大きく貢献した広告会社を対象に、上期・下期の年2回行われている。「重点商品販売」「企画商品販売」「対前年売上超過額」「売上高順位」の4つを算定基準にして、報奨額が決められている。特に「重点商品販売」は2016年度の施策にあわせて対象となる商品の設定が行われている。重点商品や企画商品の販売に積極的に取り組み、売上に貢献した広告会社37社がインセンティブ報奨を受賞することとなった。

J企では、さらなるJR交通広告の販売拡大に向け、より多くの広告会社が受賞されることを期待している。

○受賞広告会社(五十音順)※敬称略

- (株)アド近鉄 (株)アドスマイル
- (株)アド・ボード (株)NKB
- (株)小田急エージェンシー
- (株)オリコム (株)角川メディアハウス
- (株)キョウエイアドインタナショナル
- 協立広告(株) (株)共和企画 (株)近宣
- (株)クオラス (株)京王エージェンシー
- (株)京急アドエンタープライズ (株)弘亜社
- (株)ジェイアール東海エージェンシー
- (株)JR西日本コミュニケーションズ
- (株)JTBコミュニケーションデザイン
- (株)春光社 (株)スバル広告(株) (株)総合交通広告
- (株)大晃 (株)電通 (株)東急エージェンシー
- (株)TOMOE (株)日交 (株)日本スタデオ
- (株)ニューアド社
- (株)博報堂DYMメディアパートナーズ
- 表示灯(株) (株)文宣 (株)ムサシノ広告社
- (株)メトロアドエージェンシー
- (株)横浜メディアアド (株)ラドフィック
- (株)リード (株)ルミネアソシエーツ



報奨式で挨拶する  
原口宰ジェイアール東日本企画代表取締役社長



報奨式後の懇親会で挨拶する橋修ジェイアール東日本企画常務取締役交通媒体本部長

東京駅・新橋駅の「デジタルシートセット」広告を展開

東京駅・新橋駅のデジタルシートセット「東京中央通路電照デジタルシートセット」「新橋地下通路デジタルシートセット」を使った広告展開が実施された。

広告主はサントリースピリッツ株式会社で、「Marker's Mark」のPRが行われた。

デジタルシートセットとは、連続したサイネージ（J・ADビジョン）とシート広告をジャック展開するインパクトのあるメディア特性を有するメディアであり、東京駅中央通路でJ・ADビジョンとシート広告を



東京中央通路電照デジタルシートセット



新橋地下通路デジタルシートセット

同時展開できる「東京中央通路電照デジタルシートセット」と、新橋駅汐留口改札外地下通路でJ・ADビジョンとシート広告を同時展開できる「新橋地下通路デジタルシートセット」において集中展開が行われた。

サイネージとシート広告と連動した今回の広告展開は、東京駅・新橋駅利用者の関心を集めた。

展開期間は「東京中央通路電照デジタルシートセット」が4月10日(月)から4月16日(日)、「新橋地下通路デジタルシートセット」が4月17日(月)から4月23日(日)まで。

川崎駅で「フラッグ」の展開を実施

川崎駅において「フラッグ」の展開が実施された。

広告主はエー・ビー・シー開発株式会社で、「ABCハウジング新・川崎住宅公園」のPRが行われた。

川崎駅改札内コンコースに大型サイズで掲出されたインパクトのある今回の展開は、川崎駅利用者の関心を集めた。

展開期間は4月24日(月)から4月30日(日)まで。



川崎駅フラッグ

上野駅で「大型フラッグ」の展開を実施

上野駅において「大型フラッグ」の広告展開が実施された。

広告主はキリンビール株式会社で、「キリンのどごしスペシャルタイム」のPRが行われた。

上野駅中央改札外の空間を1クラアントでジャックしたインパクトのある今回の展開は、上野駅利用者の関心を集めた。

展開期間は4月17日(月)から4月23日(日)まで。



上野駅大型フラッグ



山手線車体広告

**山手線で「車体広告」の展開を実施**

山手線において「車体広告」の展開が実施された。  
 広告主は株式会社東ハトで、「東ハトハッピーズスナックキャンペーン」のPRが行われた。  
 山手線1編成全ての電車車体を1クライアントでジャックしたインパクトのある広告展開は、山手線利用者の注目を浴びた。  
 展開期間は4月17日(月)から5月14日(日)まで。

**「首都圏11社局中づくりドリームネットワーク」の展開を実施**



首都圏11社局中づくりドリームネットワーク

関東地区における交通広告を販売・管理する鉄道事業社ならびにハウスエージェンシーの11社局による初の共同ネットワーク商品「首都圏11社局中づくりドリームネットワークセット」の展開が実施された。  
 広告主は商船三井フェリー株式会社である。  
 首都圏11社局の各路線をカバーした今回の展開は、各路線利用者の注目を浴びた。  
 展開期間は4月17日(月)から4月23日(日)まで。

**東京駅等5駅の駅ポスターセット「ロングサイズ」の展開を実施**



ロングサイズ東京

東京駅・渋谷駅・池袋駅・新橋駅・有楽町駅の駅ポスターセット「ロングサイズ」の展開が行われた。  
 広告主は薩摩酒造株式会社で、本格焼酎「さつま白波」のPRが行われた。  
 駅ポスターセット「ロングサイズ」は、B0サイズポスターを5枚連続で掲出できるというメディア特性を有しており、今回の大型サイズでのインパクトのある駅ポスター展開は東京駅等5駅利用者の関心を集めた。  
 展開期間は4月10日(月)から4月23日(日)まで。

**第1回総務委員会を開催**

2017年度第1回総務委員会を5月22日(月)13時からJ企会議室で開催した。  
 議題として、今後の研修・行事開催スケジュール等について審議が行われた。  
 ①第11回ボウリング大会 6月16日(金)  
 ②交通広告関係社員研修 7月19日(水)  
 ③第27回ゴルフ大会 10月20日(金) 等が、  
 6月7日(水)開催の第1回理事會へ提議することと了承された。



第1回総務委員会 (5月22日開催)

**第11回ボウリング大会開催のお知らせ**

東広会では恒例のボウリング大会を次のとおり開催いたします。  
 日時 2017年6月16日(金)16時  
 場所 品川ボウリングセンター  
 (品川駅下車 徒歩2分)

※既に会員各社あてにFAXでご案内を送付済みですが、お申込みについては、お早めにお願いたします。

**会員名簿変更**

・代表者変更  
 (株)日交宣(伝社) (2月28日付)  
 代表取締役社長 植島 勇人氏